
**「地方の時代」映像祭 グランプリ作品に
追加取材を加えた
「メ〜テレドキュメント 掌で空は隠せない
～木本事件の99年後～」
1月12日（日）深夜0時45分～放送！
ナレーション：寺島しのぶ**

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）では、99年前の1926年、三重県木本町（現在の熊野市）で、トンネル工事に従事していた朝鮮人が、武装した町民の集団に襲われ殺害された「木本事件」についてのドキュメンタリーを放送します。「木本事件」についてのメ〜テレドキュメントは、去年5月にも放送し、第44回「地方の時代」映像祭で、全国の放送局などが制作した320作品の中から、グランプリに選ばれました。今回は、追加取材を加え、寺島しのぶさんのナレーションでお送りします。



木本トンネルで 風媒社 劉永昇編集長

極楽寺 足立知典住職（左）と劉編集長



市民団体が建てた追悼碑

■番組概要

1926年、三重県の本木町（現・熊野市）でトンネル工事に従事していた朝鮮人2人が武装した町民に集団で襲われ、殺害された。町民と朝鮮人の小さなトラブルから「朝鮮人が集団で襲ってくる」との噂が広まった結果だった。本木事件は地元でタブー視され、伝える人も少ない。関東大震災後には、朝鮮人という理由で多くの人が虐殺された。虐殺の発生と連鎖のメカニズムを探り、事件を後世に伝えようとする地元の僧侶や教師、在日コリアンの編集者の目を通して、現代にもつながる差別の実情を明らかにする。



ナレーション：寺島しのぶ

■寺島しのぶ

「平和な日本では、過去に何があったか日本人が思い起こす機会は多くはありません。様々な差別が、目に見えないところで渦巻いていると思います。そのことを考える機会になる番組です。本木事件を取り上げるのはとても意義のあることで、発信し続けてほしいと思います。」

■プロデューサー 村瀬史憲（メ〜テレ）

なぜ、関東大震災の3年後に、同様の構図で、しかも地震も起きていない"平時"に、関東から遠く離れた三重県で朝鮮人虐殺が起きたのか。木本事件の背景にあるいくつかの「なぜ？」を解き明かすことが取材の目標でした。世界中で紛争が続く今、民族差別について考えるきっかけとなることを願い制作した番組です。

〈番組概要〉

『メ〜テレドキュメント 掌で空は隠せない～木本事件の99年後～』

放送日時 2025年1月12日（日） 深夜0時45分～2時5分

放送エリア 東海3県（愛知・岐阜・三重）

プロデューサー/ディレクター 村瀬史憲

ディレクター 岡本祥一

ナレーション 寺島しのぶ

撮影 大泉真一

音声 浅田健太

編集 松田七海 小池英恵

声の出演 竹田基起（メ〜テレアナウンサー）

音効 村上祐美

音楽 石川泰昭

整音 犬飼小波

題字 安藤慎也

番組ホームページ <https://www.nagoyatv.com/document/entry-43280.html>